

涌谷高等学校

校訓 質実・勤敏 謙讓・優雅 自律・協同



1 基本データ

創立：大正8年4月
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：245名
所在地：〒987-0121
遠田郡涌谷町涌谷字八方谷三・1
TEL：0229-42-3331
FAX：0229-42-3332

ホームページアドレス：
<http://wakuya-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
wakuya-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関
JR東北本線小牛田駅乗り換え、JR石巻線涌谷駅下車（8分）
涌谷駅より徒歩（25分）または涌谷町民バス涌谷高校前（10分）

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

Be positive and try anything

～舞い上がり 空高く～

生徒一人ひとりが、学習・部活動・学校行事に前向きに取り組んでいく姿をイメージしています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、大正8年(1919年)の4月に、大正デモクラシーの影響による女性解放の風潮の中、遠田郡立涌谷実科高等女学校として開校しました。現在は、遠田郡内唯一の男女共学普通高校で、卒業生2万人余を有する伝統校です。

学校は、麓岳山麓の豊かな自然に囲まれています。学校の所在地である涌谷町は、その昔、奈良東大寺の大仏建立に際し、日本初の産金地として朝廷に金を献上したことで有名です。学校の近くには黄金山神社があり、境内には大伴家持等の万葉集の短歌を刻んだ句碑を見ることができます。

キャンパスには、県内高校では屈指の蔵書を誇る図書館、情報の発信が可能な情報処理室、創立80周年記念事業で建設したトレーニングルーム等の施設があります。また、広大な校庭に陸上トラック、野球、サッカー、ソフトボール、ハンドボールの専用グラウンド、テニスコートがあり体育施設も充実しています。勉強やスポーツ、多彩な文化的活動と、充実した高校生活を送るのに最適な環境です。平成16年に校舎の改修工事が完了し、現在は耐震化された校舎となっています。

令和元年度に創立100周年を迎え、創立100周年記念式典が盛大に行われました。

(2) 教育方針

基本的な知識と教養を身に付け、豊かな情操と健やかな身体を備えた人間の育成を目指しています。また、正義と責任を重んじ、公正な判断力とたくましい実践力をもって自己を実現し、社会に貢献できる国民を育成することに努めます。この教育方針を実現するため、下記を涌高のミッションとして掲げています。

◎確かな学力を身に付けさせ、生徒の進路志望を達成させます。

◎健やかな心身を育み、個性の伸長を図り、涌高生としての自信と誇りを持たせます。
◎生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりをします。

(3) 教育課程の特徴

幅広い学力を有し、心身ともに健全で調和のとれた人間形成のために、以下のような特色ある取組をしています。

- ①全学年で、基礎・基本を重視し、基礎学力の向上を目指して指導しています。習熟度別授業の展開のほか、平成28年度から学習サポーター制度を導入し、きめ細かな学習支援体制で実施しています。
- ②3学年では、大学や専門学校への進学、就職等の進路に対応した選択科目を複数設定し、多様な進路に応じた学習ができるようになっています。
- ③音楽・美術・書道では、豊かな芸術教育と部活動を行い、感性を磨きそれぞれの個性を伸ばすことができるよう指導しています。

《3年1組のある日の時間割》

- | | |
|-------|----------------|
| 1校時 | 政治・経済 |
| 2校時 | 選択Ⅲ群 |
| 3校時 | 物理/化学/日本史B/地理B |
| 4校時 | 教養芸術(音・美・書) |
| [昼休み] | |
| 5校時 | コミュニケーション英語Ⅲ |
| 6校時 | 体育 |

(4) 行事・生徒会活動・部活動

7月の体育祭、10月の涌高祭(文化祭)など、生徒が主体となり、全校が一丸となって各種行事に取り組んでいます。さらに「涌高ふれあい隊」という生徒会を中心としたボランティア活動を行っております。平成19年に全国表彰を受け、平成26年には「すばらしいみやぎを創る協議会」から優秀賞を受けています。令和元年度、2年度ともに本校の生徒が、警視庁主催「大切な命を守る全国作文コンクール」で警察庁犯罪被害者支援室長賞を受賞しました。

部活動も盛んに行われており、運動部では、女子ソフトテニス部が平成29年度大崎支部総体で優勝、女子ソフトボール部が平成28年度大崎支部新人大大会と平成29年度大崎支部総体で優勝したほか、令和元年度は県総体女子やり投げで第3位に入賞し、東北大会に出場しました。

文化部では、音楽部が平成27年度宮城県大会で金賞、東北大会に出場、平成30年度にも宮城県大会で金賞を受賞しました。書道

部は県高校書道展や全国高校総合文化祭への出場など、全国レベルの実力を発揮しております。美術部も全国の各美術展において上位入賞し、県高校美術展では県内最多の入賞数を誇り、全国高校総文祭にも出品するなど、活躍をしております。

また、茶華道部がIkenobo花の甲子園2020東北大会で見事優勝を果たして全国大会に出場し、敢闘賞を受賞しました。

以上のように数多くの部活動が多方面で活躍しております。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	1	0	0
国公立短大	0	0	0
私立大学	7	14	11
私立短大	1	5	5
専門各種学校	19	26	31
公務員	2	1	2
就職	44	50	62
その他	0	0	0
卒業生計	74	96	111

主な進路先(令和6年3月卒業生)、

()内は人数 (1)は省略。

<私立大学・短大> 石巻専修大学(2)、仙台大学(2)、東北学院大学(4)、東北工業大学、東北文化学園大学、宮城学院女子大学、聖和学園短期大学、仙台青葉短期大学(4)

<専修各種学校> 大崎市医師会附属看護学校、宮城県立石巻高等技術専門学校(2)、宮城県立大崎高等技術専門学校(2)、仙台医療福祉専門学校(2)、仙台医療秘書福祉専門学校、仙台ウエディング&ブライダル専門学校、仙台工科専門学校、仙台こども専門学校、仙台スイーツ&カフェ専門学校(2)、仙台総合ビジネス公務員専門学校、仙台総合ペット専門学校、SENDAI中央理美容専門学校(3)、仙台ヘアメイク専門学校、仙台リゾート&スポーツ専門学校、専門学校デジタルアーツ仙台、東北電子専門学校(6)、宮城調理製菓専門学校(3)、代々木アニメーション学院

<就職>管内のみ

(株)RS TECHNOLOGIES 三本木工場、アルプスアルパイン(株)古川開発センター(7)、医療法人華桜会、キョーユー(株)、クミアイ化学工業(株)小牛田工場(2)、ケミコン東日本(株)宮城工場(6)、社会福祉法人田尻福祉会(2)、(株)東北イノアック(2)、(株)ニューテック、(株)北光大崎工場、Hair Salon Rosetta、YKK AP(株)東北製造所、社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会

3 学校魅力発信

涌谷高校では学校ホームページで生徒の活躍をたくさん紹介しています！
涌谷高校についてもっと知るために、ぜひホームページをご覧ください！



詳しくは
ホームページをチェック！

涌谷高校

大活躍の美術部！

全国高校総文総合文化祭（2024 ぎふ総文）に出場！

第76回宮城県高等学校美術展で優秀賞をいただいた2年生の和田京太郎くんが宮城県代表作品に選出され、令和6年度に開催される全国大会への出場が決定しました！和田くんが制作した作品「yosomi」はアクリル絵の具で写実に描かれた人物と、シルクスクリーン（版画技法）で表現したオウムガイがS50号のキャンパスいっぱい幻想的に描かれた作品です。夏から制作が始まり、半年以上かけて制作した渾身の作品で、TBC東北放送のニュースにも取り上げていただきました。



「清流の国ぎふ総文2024（第48回全国高等学校総合文化祭）」は2024年の夏に岐阜県美術館を会場に開催される予定です。涌谷高校美術部は昨年の斑目さん（昨年度3年生）の鹿児島大会に続き、2年連続の全国大会となります。

茶華道部が花の甲子園に出場！



11月12日（日）Ikenobo花の甲子園全国大会が京都市にある華道家元池坊2階ホールで開催され、8月の東北大会予選を経て出場しました。茶華道部3人によるプレゼンテーションは、花の美しさと、花を通じて伝えられるメッセージの両方を称賛されました。プレゼンテーションでは、はじめに涌谷町の自然の美しさを説明し、その自然からインスピレーションを得て、花いけを行った経緯を解説しました。花いけはシンプルながらも、花の美しさと、花が持つメッセージがしっかりと伝わる作品として、敢闘賞をいただきました。

大躍進の音楽部！

コンクールやアウトリーチ活動で大活躍！

音楽部は2年連続で吹奏楽コンクール地区大会代表を獲得したほか、全日本高校生管打楽器ソロコンテスト南東北大会に出場するなど、少人数でも着実に結果を残しています！

また、地域での「ファミリーコンサート」や「こども音楽会」などのアウトリーチ活動や、遠田郡を中心とする吹奏楽部が一同に集まって合同演奏をする「とだミュージックフェスティバル」を主催するなど充実した活動を展開しています！



注目を集める防災事業！

全国防災ジュニアリーダー育成会など、各種事業に参加！

11月に岩手県で行われた「令和5年度中学生・高校生防災会議『全国防災ジュニアリーダー育成会』」（主催：独立行政法人国立青少年教育振興機構）に、生徒4名が参加しました。宮城県からは本校と気仙沼向洋高校、全国からは北は岩手県、南は大分県まで、全国から13校68名（生徒35名・教員14名・大学教授等19名）が参加し、意見交換をしながら防災意識と社会参画意識を高めました。



涌谷高校はこのほかにも防災教育の充実が図られており、各種研修会にも積極的に参加して学びを深めています。

生徒の声

全国防災ジュニアリーダー育成会に参加して
2年 三浦 千怜

これまで自分は防災に力を入れていると思っていましたが、今回の合宿でまだ理解できていないことや実践できていないことがたくさんあると思いました。総合的な探究の時間では防災について取り組みましたが、この探究学習が終わった後も、もっと防災について学んでいきたいと考えています。今回の学習で学んだ知識や体験は学校に持ち帰って、できるだけ多くの人に伝えていきたいと思っています。防災への意識を学校全体で高め、もしもの時に慌てずに対応できるような学校づくりを目指していきたいです。

進路でも手厚くサポート！

涌谷高校では進路先が進学（大学・短大・看護学校・専門学校）、就職（公務員・民間企業）と多岐にわたっていますが、各分野に対応した指導の充実にも努めています。

特に、四年制大学進学希望者においては、課外指導、小論文添削のほか、進学ゼミ等の特化型指導を展開し、令和5年度には国公立大学合格を果たした生徒もいます。就職希望はもちろん、生徒の進路希望に応じた充実の進路指導を目指し、体制を整えています！